

ウクライナ侵略を直ちにやめよ！

ロシア非難決議 全会一致で可決

「核兵器の共有」 とんでもない

ウクライナ危機に乗じて、安倍晋三元首相や維新の松井代表などが、プーチン大統領を擁護したうえ、「核の共同運用」論を主張。核による脅しを是認する理論でしかありません。

「核兵器廃絶」を願い、核兵器禁止条約に日本の参加を求める日本と世界の人々に敵対する言動は許されません。9条を活かした外交こそ戦争をとめる力となります。



「議会として黙ってられない」と建部議員の発案により、2日全員協議会にて西澤議員の呼び掛けに全議員（10人）連名で提出。7日、プーチン大統領への抗議決議と総理大臣・外務大臣・衆参議長への意見書が全会一致で可決。

戦争放棄を定めた憲法9条を持つ政府として、日本共産党は志位委員長を先頭に、ロシアの軍事侵攻の即時中止と平和解決に向け国際世論に働きかけています。ロシアへの制裁もウクライナへの支援も「非軍事」に徹するべきです。



写真・カットとも
「りんぶん赤旗」より

議会 「町民応援予算」復活提案へ

町長提案 インフルエンザ予防接種
自己負担 1000円 から 2000円 に

…委員会にて令和4年度一般会計予算 賛成ゼロ…

11日開催された予算決算常任委員会で令和4年度一般会計予算案を審議。野瀬町長が「財政危機宣言」を発する予定としている下、財政難を理由に住民の福祉関係予算がバツサリと切られる方針に批判が相次ぎ、委員会での採決の結果、賛成者はゼロ！でした。予算案の主な削減項目は次のようなもの。◆インフルエンザ予防接種が自己負担1000円→2000円に、◆人工透析患者のガソリン補助は20万円全廃、◆長寿祝い金を100歳のみ・61万円

カット（従来は88歳、99歳、101歳以上）、◆社会福祉協議会への補助が100万円削減、◆住まいの補助廃止480万円削減、◆観光協会の補助半額カットなどです。

一方、議員はムダな予算を削減し、福祉復活・町民応援の予算修正案を全議員（議長以外）で最終日（23日）に提出する予定です。

甲良民報

2022年3月13日 849号（補強版）
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士373（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242

ご相談・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】